

観覧料等減額(免除)申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)  
埼玉県立自然の博物館長

〒 〇〇〇-〇〇〇〇

所在地 さいたま市浦和高砂〇-〇-〇  
 団体名 さいたま市立〇〇小学校  
 代表者氏名 校長 埼玉 太郎  
 電話 048-830-〇〇〇〇  
 FAX 048-831-〇〇〇〇

講堂、会議室等の施設使用料の減額・免除を申請する場合は、○で囲む

観覧料  
 次のとおり 特別利用料 の 減額・免除 を受けたいので申請します。  
使用料

生徒…高校生  
 学生…大学生  
 大学院生  
 専修学校生 等  
 ※学校教育法で規定する学校で教育を受けている者

申請の理由	教育課程に基づく学習活動として(他に理由があれば記入)
日時	令和〇〇年10月3日14時30分から15時30分まで
観覧料	申請人員 (観覧人員) 一般・学生・生徒 〇人・引率者 10人 (義務教育終了前の児童・生徒を引率するとき、その観覧児童・生徒数 120人)
特別利用料	利用資料名
使用料	利用施設等

園児・小学生・中学生の人数

責任者氏名 長瀬花子(当日の責任者)

種別	観覧料等の額	免除の有無	減額する額	納付すべき額	備考
観覧料	円		円	円	
特別利用料	円		円	円	
使用料	円		円	円	

承認・不承認 (理由)

このとおり決定してよいか伺います。 自博 第 号  
 令和 年 月 日

館長	副館長	主席 学芸主幹	総務 担当課長	企画広報 担当課長	担当

注 1 太枠内のみを記入すること。  
 2 「観覧料」「特別利用料」「使用料」「減額」「免除」のうち、該当する項目を○で囲むこと。